原町区地域協議会　先進地視察研修アンケート結果

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和２年８月１７日提出

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 研修テーマ | 目的 | 研修日数 | 研修先 | 研修事項 |
| １ | ロボットの町としてのまちづくり | 福島ロボットテストフィールドを生かした、人が集まる生活環境やまちづくりにつなげる取り組みを学ぶ。 | どちらでも | 事務局案があればお願いしたい。 | ・ロボット関連企業や大学の受け入れに必要な戦略。・若い人たちが移住したくなる町づくりのヒントとなるもの。・福島ロボットテストフィールドの宣伝（認知度向上）方法。 |
| ２ | 「産・学・民」関連の研究拠点都市の構築 | ・福島ロボットテストフィールドを核に、研究と新産業創出のために自治体としての取組みを考える。・移住・定住者人口の増加を促進するため、その方策を探る。 | １泊２日 | （未記入） | （未記入） |
| ３ | 次世代につなぐ稼げる農山村づくり | 白石市における次世代につなげる農山漁村づくり事業が南相馬市の今後の農山村づくりの参考になるため。 | 日帰り | 白石市 | ・農村分野と観光・文化分野との連携のあり方。・産地の魅力を発信する人材育成の在り方。・農商工の連携のあり方。 |
| ４ | 協働のまちづくりの先進自治体の状況視察 | 村上市で行っている「地域まちづくり組織」を、南相馬市で行っている各地域の「まちづくり委員会」設立の参考とするため。 | １泊２日 | 新潟県村上市 | ・各協議会と行政との関係。・各協議会の活動状況。・住民の参加状況。 |
| 5 | 元気な市民のまちづくり | （未記入） | 日帰り | （未記入） | （未記入） |
| ６ | 子供の教育のあり方 | 小高区に高額な予算で屋内の遊び場を建築するとになったが、創られた遊び場、時間に制約される遊び場が子供のバイタリティやオリジナリティに本当に役立っていくのか疑問である。自然の中で苦難、困難がある事、そして恵まれて発達した社会に感謝することが、たくさんある事を学べる場所を研修したい。 | 日帰り（コロナの関係で今のところ宿泊体験はできない） | 東白河郡塙町に所在する小野田寛郎さんの「小野田自然塾」。その他行程中で県の「自然の家」等があれば。 | ・自然塾の全体像。・キャンプ生活での主要な生活指導。・青少年等が強く正しく生きて行くための原点とは、そのための教育は。 |
| ７ | 市民協働のまちづくり | 東日本大震災で大きな被害を受けた閖上地区の復興を学ぶ。 | 日帰り | 名取市閖上地区 | ・地元業者と応援者によってまちづくり会社を設立し商業の再建を果たした姿を視察する。 |
| ８ | 多様な人材が活躍するまちづくり | （未記入） | （未記入） | （未記入） | （未記入） |
| ９ | 移住者に好かれるまちづくり | （未記入） | （未記入） | 千葉県流山市 | ・オープンガーデニングの視察。・転入超過ランキングで３０年に全国８位になるその実情と理由について市より説明を受ける。 |
| １０ | （未記入） | （未記入） | 日帰り |  | （未記入） |

日帰り希望　５名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１泊　希望　２名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　どちらでも　３名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（未記入含む）　合計１０名提出